

令和5年度 広島県立美術館所蔵作品展 3期
スザニ刺繍ワークショップ「スザニの刺繍でつけ襟を作る」
参加者募集要項

1. 目的

特別展「おいしいボタニカル・アート」展に関連した所蔵作品展3期「植物がアートになるとき」開催にあわせて、中央アジアのスザニ刺繍を体験することで、より深い作品鑑賞と身に着けられる作品制作を行います。

今回は、当館所蔵の19世紀のスザニの文様をほぼ実寸大で引用して、スザニ刺繍への理解と技術を高めます。そして、静かなブーム到来のつけ襟に仕上がって、楽しみましょう。



作品イメージ

2. 日時と会場（3回とも参加必須）

- ・ 1回目：2023年10月7日（土）13:15-16:00 対面
- ・ 2回目：2023年10月14日（土）13:15-16:00 対面またはオンライン選択
- ・ 3回目：2023年11月11日（土）13:15-16:00 対面またはオンライン選択

※ 受付場所：3階ティールーム横

※ 受付開始：すべて13:00

※ 1回目は対面のみ、所蔵作品展でスザニを鑑賞してから制作に取りかかります。

2・3回目はオンラインまたは対面から選択してください。

※ 2・3回目でオンラインを選択した場合はウェブ会議システム zoom を使用します。パソコン・タブレット等機器、Zoom のインストール・設定、使用方法などは参加者でご準備ください。

3. 定員

6名程度（先着順）

4. 内容

- ・ 1回目（対面）デザイン選択、刺繍1

選んだデザインの下絵を布に描き、スザニ刺繍に使われるステッチで刺繍しま

す。かぎ針を使うステッチではなく、針を使うボスマとユルマを主に使用します（刺繍枠は使いません）。1回目は余白で刺繍の練習をします。

- ・ 2回目（対面またはオンライン選択）刺繍2
進み具合を見せ合って、疑問点などを解決しましょう（余裕があればお茶を飲みながら、おしゃべりに花を咲かせられるかも）。
※宿題：3回目までに各自で刺繍を仕上げてください
- ・ 3回目（対面またはオンライン選択）仕立て
刺繍し終わった布を、ミシンまたは手縫いでつけ襟に仕立てて完成です。

5. 準備物（刺繍糸・スプリングホック以外のものを1回目にお持ちください）

- ・ 木綿布（生成り色または白色）シーチングなど（タテ30×ヨコ40センチ）
- ・ 25番刺繍糸（各自で色を決めていただきます）
- ・ 刺繍針（フランス刺繍針7番程度。糸が通れば普通の縫い針でも）
- ・ よく切れるハサミ（糸切りバサミでも普通のハサミでも）
- ・ ボールペンまたはにじまないペン、フリクションも可
- ・ ミシン糸または手縫い糸（仕立て時に使用）
- ・ ミシンまたは縫い針
- ・ 裁ちバサミ
- ・ スプリングホック1組
- ・ 縁飾りをつけたい場合はギャザーレースなど約90センチ
- ・ (2回目・3回目オンライン参加の場合) ウェブ会議システム zoom に安定して接続できる環境（パソコンまたはタブレット推奨）とメールアドレス

6. 参加費

無料（ただし、10月7日は要入館券、「5. 準備物」を各自でご手配ください）

7. 申し込み方法

右の google form からお申し込みください。定員を超過した場合は参加いただける方にメールでお知らせします。

- ・ 申込受付期間：2023年9月15日（金）9:00～9月21日（木）12:00



8. 問い合わせ先

広島県立美術館 学芸課 福田・岡地
電話 082-221-6246